

## システムの災害対策

# システムの災害対策を考えよう！

暑かった夏も終盤。日本の四季は自然を楽しませてくれて、その移り変わりを感じながら過ごしていることに喜びを感じます。しかし今年のごこまでを振り返ると、冬には統計開始以降最も気温の高い記録的な暖冬。そして梅雨には西日本から東日本の広範囲にわたる長期間の大雨、そして気温40℃越えの「酷暑」と、平年からかけ離れた天候に社会的に大きな影響を受けています。我々の業務においても、このような天候による災害はITシステムのリスクとなりえます。そのリスクが年々高まってきていることを意識すべきではないでしょうか。今回は災害対策について、どのような対応が取れているのかを基本的に整理してみます。

## バックアップしていれば安全？安全か危険か？基本から考えてみましょう！！

システムの災害対策はしていますか。このDMを読んでいただいている方なら、「ちゃんとバックアップはとっていますよ」と答えられるのではないのでしょうか。ではこのあとシステム全体として、対策ができていないかを、基本に戻って確認してみましょう。

今回は特に災害リスクに着目します。この暑い夏がすぎて高気圧が弱まってくると、台風シーズンがやってきます。そうすると考えられるのは風水害による停電リスク。そのあたりを中心に今の状態をチェックしていきましょう。

### ①浸水に対して機器は守られていますか？

機器の置き場所が、低い位置で浸水の可能性がある、または窓や出入り口付近で、風雨があたりやすい環境にはありませんか。サーバやバックアップ装置は普段使わないので、だんだんと机の下や部屋の隅に追いやられているケースを見かけます。今一度、システム機器そのものや、そこまでのコード周りに水の問題が発生しやすくないか確認してみましょう。

### ②電源周りの停電対策はできていますか？

台風のような強風は、出入りの際に突然扉が開いたり、物が倒れたりする屋内のリスクのほか、屋外では電信柱の電線への飛来物での断線などが考えられます。

また、システム機器のコードがタコ足配線で引っ掛けやすくなっていたりしませんか。もし停電した場合に、突然の電源OFFを避けるため、しばらく本体の電源供給が行える無停電電源装置などを接続していますか。



## データも機器もバックアップを考えて！ひと手間でもよりしっかりとした災害対策に！！

機器の対策がしっかり確認できたら、今度はシステムに何かがあったときの対策を試してみましょう。

### ①データのバックアップは手動で確認し異なる場所に保管する

データのバックアップは行っても、自動処理にお任せということはないですか。機器の異常やバックアップ先の容量がいっぱいだったり、なにかとエラーでバックアップができていないことがあります。最低でも月に一度自分でチェックが必要です・・・とはいっても眺めるだけではさぼりがちですね。

そこで、コレをご提案します。バックアップできる容量のUSBハードディスクを買ってきて、定期的を手動でバックアップを行って、それを違う場所に保管する！！そうすれば、その場所で停電、浸水等が発生しても最低限のデータは守られます。

### ②代替のシステムを準備しておく

データがバックアップできていても機器にダメージがあった場合、業務は止まってしまいます。最低限、システムが動く環境を他の場所で維持しておくことが必要です。ちょっと古いマシンや動作が遅いものでも構いません。システムが止まった時の業務の影響度に合わせ、そのレベルに応じた代替マシンを準備しておくことは、リスク回避において重要ではないでしょうか。



## 無停電電源装置 UPSは正しく使っていますか？

先の話に出てきた停電時の電源を一時的に肩代わりする無停電電源装置。英語でUninterruptible Power Supply、略してUPSと呼ばれています。簡単に言えば、バッテリーのことですが、UPSは無いよりもあった方が絶対に良い機器です。しかし、使い方によっては意味のない場合もありますので、これについても確認してみましょう。

価格差は主に容量の差です。電気を水に例えると大きなダムは多くのところに長く供給できますが、小さなダムは少ししか持ちません。でも値段はかなり違いますので必要最低限の容量を考えて見ましょう。必要最低限とは

何か起こった時に、システムを終了するまでの間に必要な容量です。接続する機器の消費電力も考えて容量をきめましょう。接続する機器が少なければ消費電力も小さくなり、それだけUPSのバッテリーが長持ちします。小さなダムでも少しずつの水（電気）で長い効果が得られるという訳です。

よくみかける悪い例は、「繋いでおけば安全」と思って、近くにある機器をなんでも接続しているケース。いざという時に必要な能力が得られないままの可能性もあります。デスクトップパソコン1台程度であれば、小さいタイプのUPSで充分です。ノートパソコンは、本体に電池が付いているので停電になっても心配はありません。

比較的店頭でも見かけるメーカーはAPCやOMRONなどがあります。



## 開発室から



2年ぶりにスマートフォンを買い換えました。以前のスマホに入っていた写真やデータは、バックアップをとって、それを新しいスマホに入れると復元できたのですが、以前のスマホにインストールしてあったアプリは、再インストールしなければならず、その後もインストールしたアプリの設定などで、かなりの時間がかかりました。おかげで外出自粛ができました。

